

社会資本メンテナンス戦略小委員会 現地視察会

国土交通省 中部地方整備局
静岡河川事務所
平成25年3月



16K付近(左岸) 平成23年7月20日14時57分頃撮影

平成23年台風15号 安倍川出水状況



4K付近(右岸)手越水位観測所 平成23年9月21日17時15分頃撮影

慈悲尾樋管の点検状況



ブレーキシュー測定



リレー動作確認



リミットスイッチ動作確認



扉体点検状況

河川維持管理の主な実施内容



水文観測機器点検



測量



環境調査



河川巡視



堤防点検



水門保守・点検



除草



護岸補修



河川管理施設の修繕



安全利用点検



安全利用の啓蒙活動



水防活動

毎月の巡視報告会により関係職員全員で状況を確認

従来の巡視報告会は、管理課(管理担当のみ)、占用調整課、出張所のみで実施されていた。これでは、貴重な現場の情報源である河川巡視情報が、現場の最新情報・状況を反映させた効果的な維持管理(工事)や改修工事及び調査計画に活かされていないと考えられる。

そこで、工務課、調査課及び管理課維持担当を含めた、関係職員全員により、毎月、巡視報告会を行い、現場の変状や違法行為について、状況把握と対応方針について議論し、維持管理計画との整合を図りながら業務を行っている。

従来の報告会(関係者9人位)



PDCA型河川管理を考慮した報告会(関係者20人位)



河川利用者に対する安全利用注意喚起活動



安倍川での活動状況



大井川での活動状況



藁科川での活動状況



大井川での活動状況

静岡河川事務所では、平成20年度より夏期期間において河川利用者に対し安全利用の注意喚起活動を実施。

H24年7・8月中、安倍川水系・大井川水系で職員延べ128人が活動に参加



護岸と流木



大井川の流況



護岸の流況



施設被災状況



大井川の流況



安倍川の流況



河川利用(鮎釣り)



河口の状況



フォームレスの状況



樋管の状況



橋梁添加物の状況



取水施設の状況

静岡河川事務所では、平成23年度より管理区間を5区間にわけ、夏期期間以外に職員が巡視目標を決めて巡視を活動を実施。

H23・24年、安倍川水系・大井川水系で職員延べ192人が活動に参加

陸閘の全閉訓練

- 静岡河川事務所では今年度陸閘全閉訓練を実施。危機管理体制の充実を図っている。



地面と陸閘の間に隙間がないか確認する静岡河川事務所の職員＝静岡市葵区美川町

河川氾濫に備え 葵区陸閘初の完全閉鎖

河川の氾濫から市街地を守る目的で道路に設置されている陸閘(りくこ)の閉鎖操作訓練が29日、静岡市葵区美川町で。同日、同所の陸閘を完全に閉鎖するのは1988年の設置以来初め。

大雨で安倍川の水が堤防を越えた場合を想定し、水が市街地に流入するのを防ぐため、安倍川東岸から数百メートル離れた7カ所にさらにコンクリートや土製の堤防が築かれている。道路を通すために分断されている部分の治水機能を補うため、計13カ所に陸閘が設けられている。

美川町陸閘は鋼鉄製で高さ約2.5メートル、長さ約10メートル。管理者の国土交通省静岡河川事務所と静岡市の職員が市道を一時交通規制し、陸閘を全て閉じた。コンクリート製堤防と陸閘を併せて固定し、地面との間に水の流入の原因となる隙間ができていないか確認した。

美川町陸閘は安倍川の牛妻水位観測所の水位が4.9メートルを超えた場合に、河川事務所職員が閉鎖すると決めている。これまで規定の水位を超えたことはなかった。



美川陸閘全閉訓練(H23, 7)



門屋陸閘全閉訓練(H23, 9)